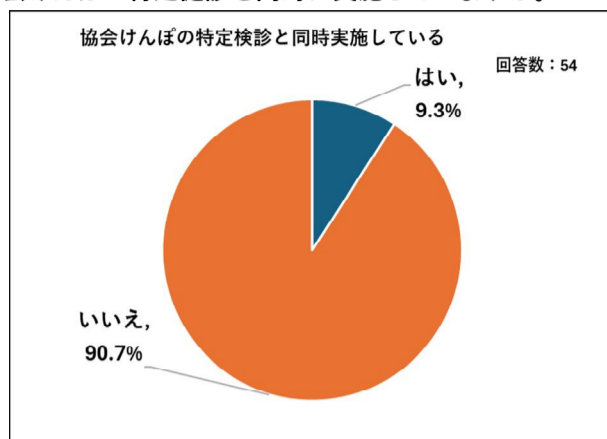


がん検診に関するアンケート調査（市町村集団がん検診と協会けんぽの特定健診の同時実施について） 回収率：54団体100%

1.市町村の(集団)がん検診と協会けんぽの特定健診を同時に実施していますか。

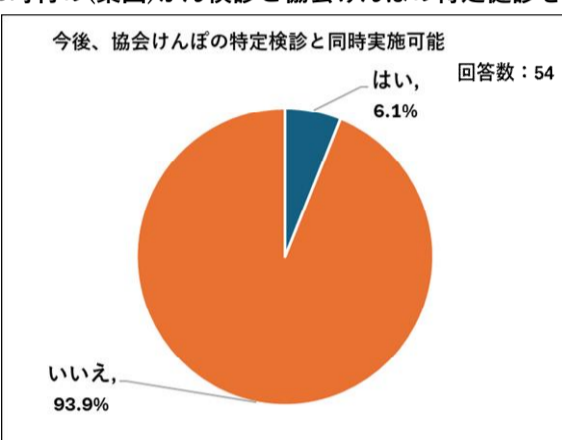
	回答数	率
はい	5	9.3%
いいえ	49	90.7%
合計	54	100.0%



- ・実施している市町村は、千葉市、木更津市、富里市、神崎町、九十九里町
- ※神崎町、九十九里町は、委託先が年に数回、協会けんぽを対象とした検診を実施している。
- 富里市は、市の特定健診の際に協会けんぽの扶養者（条件あり）を対象に健診・検診（一部）を実施している。

2.今後、受診率向上のために市町村の(集団)がん検診と協会けんぽの特定健診を同時に実施することは可能でしょうか。

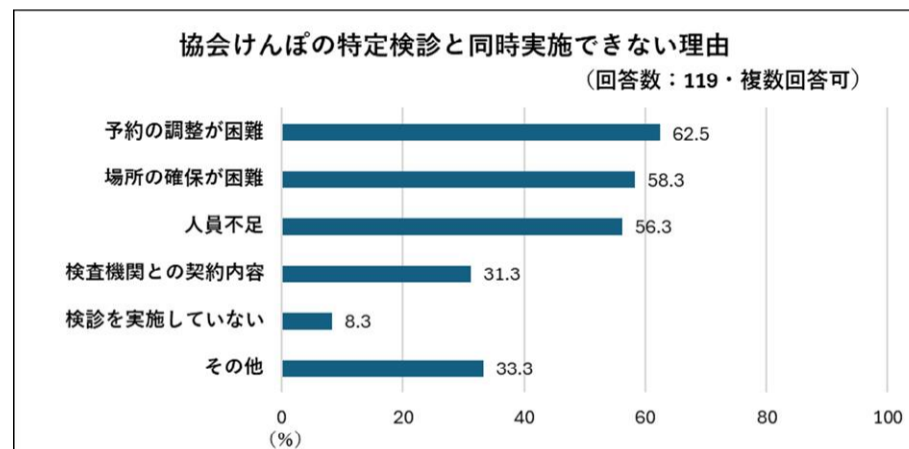
	回答数	率
はい	3	6.1%
いいえ	46	93.9%
合計	49	100.0%



- ・今後、実施することが可能な市町村は、流山市(胃、肺、乳、子宮頸)、山武市(肺)、多古町(胃、大腸、肺)

3.同時実施できない理由

理由	回答数	率
予約の調整が困難	30	62.5%
場所の確保が困難	28	58.3%
人員不足	27	56.3%
検査機関との契約内容	15	31.3%
検診を実施していない	4	8.3%
その他	16	33.3%



【その他の回答内容】

- ・がん検診受診者すべてが協会けんぽ対象者ではないため、検診会場での混乱が予測される
- ・国保の特定健診とがん検診を同時実施しており、協会けんぽの特定健診が加わると混乱が予想される
- ・国保加入者の特定健診を重点的に実施しているため
- ・総合がん検診であるため調整が困難
- ・実施時期や検査方法、検査機関の選定や結果通知方法など調整が必要となるため
- ・委託業者との委託契約が長期のため、履行期間内の調整が難しい
- ・個別検診を推奨しており、医療機関の地域を中心に集団検診を実施しており、医療機関数に応じて、集団検診は縮小傾向であるため
- ・以前、協会けんぽの特定健診と市の肺がん検診を同時実施していた時期があったが、受診者数が少なく費用対効果が低いと判断し撤退した経緯があるため
- ・集団がん検診の実施対象者が増加するため、日程の確保が困難
- ・協会けんぽの特定健診がどれくらいスペースを使用しているか不明のため。ただし、スペースに余裕があれば、肺がん検診が可能ではないかと見込んでいる
- ・特定健診とがん検診の同時実施を現在はやっていないため
- ・協会けんぽ被保険者かどうかの把握が困難
- ・対象等が複雑になり実施しにくい
- ・対象者数の予測等に必要データの提供がないため、実施可否を判断できない
- ・調整等が必要な為、現時点では回答できない(2団体)